

松蔭中学校・高等学校美術部の挑戦

「神戸六甲ミーツ・アートbeyond2024」にて、世界的アーティスト川俣正氏の作品上で宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をベースに「劇団 美術部」がお届けする水上妄想劇場！



手回しオルガンの調べとともに始まる物語
【ROKKO 森の音ミュージアム収蔵品を特別な許可を得て使用しています】



FISH STORY 2

-新世界より-
～銀魚鉄道の夜

【BGM ♪シューベルト「ます」】
魚言葉「成長」



【♪ランゲ「花の歌」】
ヒガンバナ
花言葉「悲しき思い出」

ジャバンニは、天の川銀河の正体は星だと思のですが、自信がありません。後ろのカムポッタネルラは答えを知っていますが気を遣って答えずにいるのです。

午後の授業

天の川銀河の渦巻きについて
渦巻にうるさいオタマジャクシ先生。



↑オタマ先生の目を盗んでヒガンバナを食べ始めるザルフォイとジャバンニ。
午後の授業のせい、満腹のせい、二人は眠ってしまいます。
*ヒガンバナには毒性があり、大量にたべると昏睡状態になることがある。

銀魚鉄道の夜

～響く汽笛と叫び声「銀河ジェットコースター」がやってきた！

BGM♪サン・サーンス「水族館」



「まもなく、

銀河ステーション、

銀河ステーション。

ご友人の置き忘れに、

ご注意ください。

次は、

ペスカ。

眠るジャバンニたちをおいて、銀河ジェットコースターに引き寄せられるカムポネルラ。



黄金の波。

「トリスト」ラ・カンパネラ」

「ペスカ」は、
イタリア語で
①「魚釣り」
②「桃」
の意味。



波間には大きな「桃(生命)」
と「鳥(自由)」。



狂ったように指揮棒を振るザルフォイ。
(※鳥捕りと指揮者は「銀河鉄道の夜」に登場。)



お客様に、お忘れ物の

お知らせがございます。

心残りの思い出を

お持ちのお客様、

南十字ステーション

「ペスカ」までお越しください。

”G線”の水面下に通路があることに気がついた2人は、見えない橋を渡りはじめます。2人の耳には、さまざまな人々の“心残りの思い出”が聴こえてきます。
BGM【バッハ♪「G線上のアリア」】（※G線は、チェロの最も低い弦）

ペスカでの再会、別れ

ついに「ペスカ」に辿り着くジャバンニとザルフォイ。黄金の桃を拾い上げるとそれは、いなくなったカムポネルラでした。



【ドヴォルザーク】
「新世界交響曲第二「楽章」」

再会を喜ぶ3人でしたが、「新世界交響曲」が聴こえると、カムポネルラは2人に別れを告げまその姿は橋の向こう側に見えていて、ずっと手を振り続けるのでした。《終劇》



演じる 楽しむ

自らが作品となり、観客の反応をダイレクトに受ける楽しさに気付く。



練習、練習、練習!!



同じ月を見ている。

琴線に、 触れる

beyond

素晴らしい作品に出会える場所、六甲山に今年も行く。



森の奥のワンダーランドへ。



ドリアン女王を拝む。



霧の中で出会うケンタウロス。